

2 中 学 校

2 中 学 校

(1) 概 要

県内の私立中学校は、8校（尚綱中学校、熊本信愛女学院中学校、九州学院中学校、ルーテル学院中学校、真和中学校、熊本マリスト学園中学校、文徳中学校、熊本学園大学附属中学校）であり、令和4年(2022年)5月1日現在で、1,412人の生徒が在籍している。

これらの中学校は、すべて熊本市にあり、同一学校法人が設置する高校に併設されている。

私立中学校の生徒数は、県内の中学生の2.88%を占めている。この割合は、全国平均の7.69%に比べてかなり低く、九州8県の中でも第7位である。

また、私立中学生の占める割合は、本県では前年度に比べ0.1ポイント減少している（全国平均は0.1ポイントの増加）。

表 - 29 生徒数

（単位：人、％）

区分	全中学生数			私立中学生数			私学割合		
	令和2年度	3	4	令和2年度	3	4	令和2年度	3	4
熊本県	48,218	48,862	49,051	1,468	1,454	1,412	3.04	2.98	2.88
福岡県	136,797	139,657	140,593	7,271	7,353	7,302	5.32	5.27	5.19
佐賀県	23,275	23,530	23,334	1,337	1,324	1,282	5.74	5.63	5.49
長崎県	35,687	35,782	35,388	1,986	1,909	1,826	5.57	5.34	5.16
大分県	29,212	29,624	29,340	679	680	654	2.32	2.30	2.23
宮崎県	30,211	30,562	30,709	2,001	2,101	2,137	6.62	6.87	6.96
鹿児島県	44,912	45,294	45,407	1,965	1,888	1,872	4.38	4.17	4.12
沖縄県	48,763	49,716	50,024	2,239	2,286	2,307	4.59	4.60	4.61
全国	3,211,219	3,229,698	3,205,220	242,095	245,245	246,342	7.54	7.59	7.69

（各年度5月1日現在）

出典：「学校基本調査」（文部科学省）

本県私立中学校の入学者等の状況は表 - 30のとおりである。このうち、令和4年度(2022年度)の受験者は1,524人で前年度に比べて71人（4.9%）の増、定員635人に対して倍率2.40倍となっている。入学者については、前年度に比べ9人（1.9%）の増となっている。

表 - 30 受験・入学者状況 （単位：人）

年度	定員	受験者	入学者
平成30年度	635	1,326	488
令和元年度	635	1,400	507
2	635	1,504	515
3	635	1,453	470
4	635	1,524	479

出典：「生徒数調査関係資料」（私学振興課）

「熊本私学白書作成等に係る実態調査」

（私学振興課）

なお、私立中学校8校のうち7校が寄宿舍を設置しており、多い学校では在籍生徒の14.7%が寄宿舍を利用している。

表 - 31 私立中学校寄宿舍入舎状況

年度	寄宿舍設置校数 (校)	寄宿舍入舎生徒数 (人)	在籍者に占める割合 (%)
平成30年度	8	91	6.6
令和元年度	8	93	6.4
2	7	86	5.9
3	7	78	5.4
4	7	58	4.1

出典：「熊本私学白書作成等に係る実態調査」（私学振興課）

(2) 生徒数

各私立中学校の生徒数は表 - 32のとおりである。令和4年度(2022年度)では、定員1,905人に対し、1,412人が在籍し、定員の充足率は前年度より2.2ポイント減少し、74.1%となっている。

男女別にみると、女子校が2校、共学校が6校となっており、男女別構成比は男子が41.0%、女子が59.0%と女子の割合が高い。

表 - 32 学校別生徒数

(単位：人)

学校名	定員		実員			
	生徒数	学級数	生徒数			学級数
			男子	女子	計	
尚綱中学校	240	6	0	61	61	3
熊本信愛女学院中学校	240	6	0	164	164	6
真和中学校	240	6	104	99	203	6
九州学院中学校	345	9	179	144	323	9
ルーテル学院中学校	240	9	116	131	247	9
熊本マリスト学園中学校	240	9	61	68	129	5
熊本学園大学付属中学校	240	6	92	144	236	9
文徳中学校	120	3	27	22	49	3
合計	1,905	54	579	833	1,412	50

(令和4年(2022年)5月1日現在)

出典：「令和4年度(2022年度) 生徒数調査」（私学振興課）

(3) 教職員数

私立中学校の本務教員数は、表 - 33のとおりであり、前年度より2人増の100人である。

表 - 33 本務教員数 (単位：人)

区分	校長	副校長・教頭	教諭	助教諭	養護教諭・養護助教諭	講師	合計
人数	-	3	73	1	2	21	100

(令和4年(2022年)5月1日現在)

出典：「令和4年度(2022年度) 学校基本調査」(文部科学省)

私立中学校の本務職員数は表 - 34のとおりであり、前年度より4人減の15人である。

表 - 34 本務職員数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	2	3	4
本務職員数	15	13	15	19	15

(各年5月1日現在)

出典：「令和4年度(2022年度) 学校基本調査」(県統計調査課)

(4) 卒業後の状況

令和4年(2022年)3月の私立中学校卒業者は、県全体の卒業者の3.0%の476人となっている。

卒業者の進路状況は表 - 35のとおりであり、高等学校等進学者は99.4%で県全体より0.3%高い。

表 - 35 卒業生進路別内訳 (単位：人)

区分	卒業生総数	実 員			
		高等学校等進学者	専修学校等進学者	就職者	その他
私立	476	473	1	0	2
国公立	15,546	15,412	45	29	60
合計	16,022	15,885	46	29	62

注：高等学校等進学者 = 高等学校進学者 + 高等専門学校進学者 + 特別支援学校進学者

出典：「令和4年度(2022年度) 学校基本調査」(県統計調査課)

「生徒数調査関係資料」(私学振興課)

この進学者のうち高等学校等への進学先は表 - 36のとおりであり、令和4年度(2022年度)では、併設高校が80.3%を占めている。

表 - 36 高等学校等進学者の内訳 (令和4年(2022年)3月卒業生)

区分	高等学校等進学者	高等専門学校等進学者	特別支援学校進学者	高等学校進学者				
				併設高校進学者	県 内		県 外	
					国公立	私立	国公立	私立
進学者数(人)	473	4	0	380	38	40	2	9
構成比(%)	-	0.9	0.0	80.3	8.0	8.5	0.4	1.9

出典：「令和4年(2022年)3月 中学校卒業生進路状況調査」(私学振興課)

表 - 37 卒業者の進学率の推移 (単位：%)

年度 区分	平成30	令和元	2	3	4
私立	99.6	99.2	99.6	99.1	99.4
国公立	99.2	99.2	99.1	99.2	99.1
県全体	99.2	99.2	99.1	99.2	99.1

注：進学率は高等学校等進学者の割合を表す

出典：「学校基本調査」(文部科学省)

(5) 学校納付金

私立中学校の令和4年度(2022年度)における授業料等納付金の平均月額、前年度に比べ0.6%増の43,339円となっている。その内訳は、授業料30,888円、その他の納付金が12,451円となっている。

表 - 38 平均月額納付金推移 (単位：円)

年度 区分	平成30年度	令和元年度	2	3	4
授業料	25,562	25,562	29,075	30,888	30,888
その他の納付金	15,763	16,113	13,084	12,151	12,451
合計	41,325	41,675	42,159	43,039	43,339
伸び率(%)	1.0	0.8	1.2	2.1	0.7

出典：「授業料等調査」(私学振興課)

また、入学時に納める入学金等の入学時納付金の平均額は表 - 39のとおりであり、令和4年度(2022年度)は、115,000円となっている。その内訳は、入学金63,750円、その他の納付金51,250円となっている。

また、入学試験受験料の令和4年度(2022年度)平均額は、前年度と変わらず10,000円となっている。

表 - 39 入学時納付金推移 (単位：円)

年度 区分	平成30年度	令和元年度	2	3	4
入学金	64,225	63,750	66,250	63,750	63,750
その他の納付金	49,893	51,250	51,250	51,250	51,250
合計	114,118	115,000	117,500	115,000	115,000
伸び率(%)	1.0	0.8	2.2	2.1	0.0

出典：「授業料等調査」(私学振興課)